

## 当金庫のCSR（企業の社会的責任）への取り組み

信用金庫は、協同組織体としての制度的特性を有し、中小企業金融と個人金融の分野を中心に事業を行っている非営利組織の協同組織金融機関です。また、信用金庫を支えていただいているお客様あるいは会員の皆様は、信用金庫と同じ地域で生活し、事業を営んでおられます。信用金庫は地域社会と最も密接に結びついた地域金融機関で、いわば「地域と運命共同体」であり、地域を持続的に発展させていくという使命を地元の皆様と分かち合っています。

大阪東信用金庫は、発展・成長が可能な地域社会づくりを私たちの社会的責任として位置付け、法令等遵守（コンプライアンス）の徹底および企業統治（コーポレート・ガバナンス）の強化を図り、金融業務を通じて悠久の発展が可能な地域社会を形づくるとともに、経済的貢献はもとより文化、社会、地域環境等幅広い社会的責任を有し、これにより、地域社会と当金庫とが共に発展できる関係づくりが必要であると考えています。

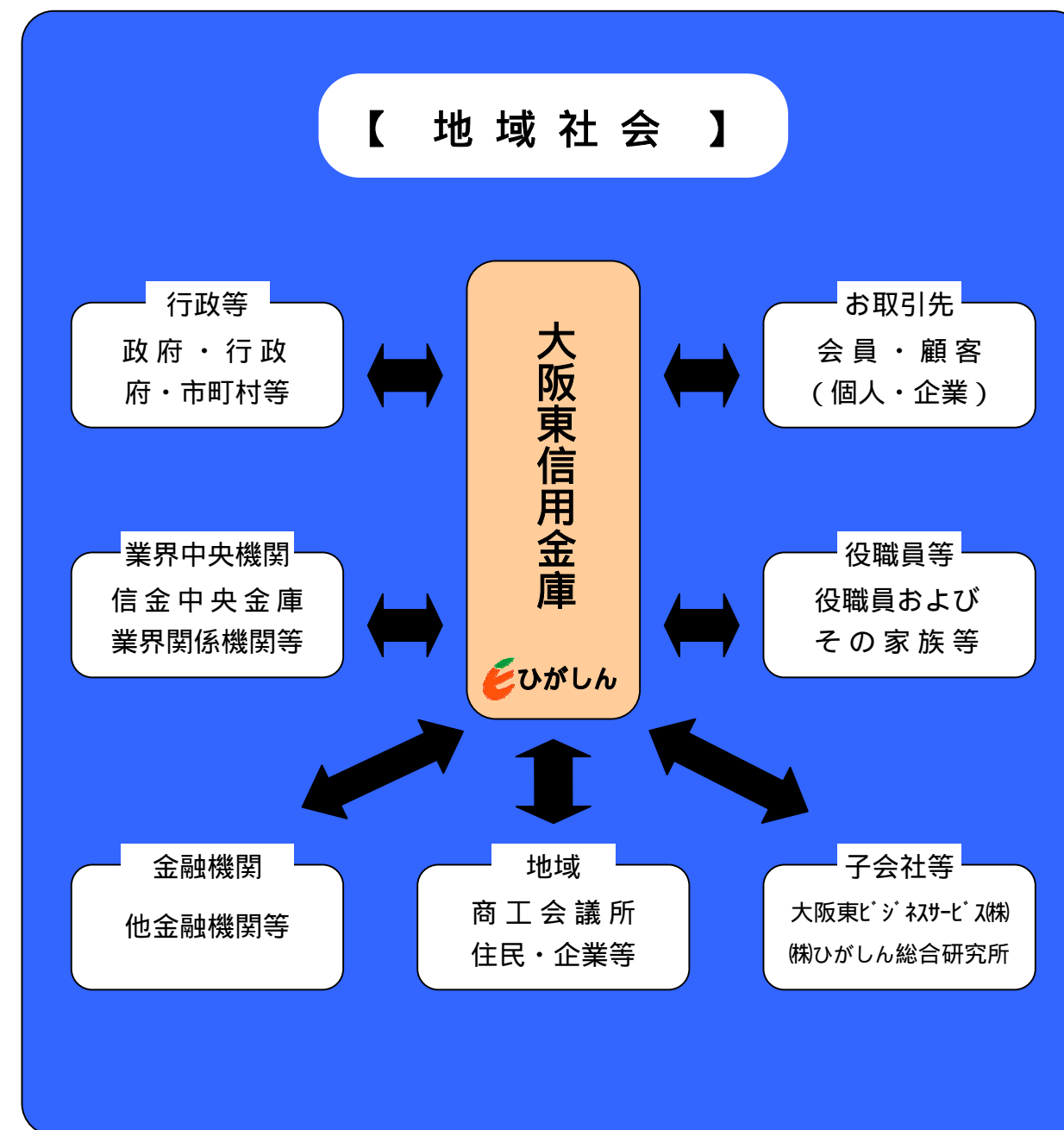
当金庫は、経営理念として「地域に根をおろし、真心をもって地域住民のしあわせと地域社会の繁栄に貢献する」を掲げ、地域社会の一員として皆様と共存共栄を図り、持続可能なコミュニティの実現に貢献したいという私たちの願いを込めて、CSR（企業の社会的責任）への取り組みを行ってまいります。

なお、当金庫では、経営理念の実践に向けた次の基本方針を定めています。

### （基本方針）

- 1．コンプライアンス重視の企業風土を醸成します。
- 1．公正かつ透明性の高い、健全な経営を追求します。
- 1．自由闊達で働きがいのある職場をつくり、活力ある人材を育成します。
- 1．常に変化する環境に即応し、皆さまに最高のサービスを提供します。
- 1．中小企業をはじめ皆さまとともに歩み、地域経済の発展に貢献します。

## 大阪東信用金庫とステークホルダーの関係



(注) CSRとは、Corporate Social Responsibility の頭文字をとったもので、一般的に「企業の社会的責任」と訳されています。日々の企業活動の中に社会的公正性や倫理、環境への配慮を取り入れ、企業を取り巻くステークホルダー（会員、顧客、役職員、地域社会等）に対し責任ある行動を取ることで、企業と社会の持続的発展を図ろうとする経営のあり方をいいます。

(注) ステークホルダーとは、利害関係者のことであり、CSR（企業の社会的責任）においては地域に共存するすべての利害関係者を示し、会員、顧客、取引先、役職員はもちろんのこと、地域の住民、企業等地域社会環境すべてを含みます。